

■ 5月の新刊案内

● 出版メディアパル No.16

本づくりこれだけは

—失敗しないための編集術
と実務（改訂3版）—

下村 昭夫著

編集の仕事は、「読者とともに、著者とともに、同時代を考え、夢をはぐくみ、未来へ向けメッセージを送り続ける」とことといえます。

その夢とともに、一人一人の「本と編集者の世界」があり、本を作り続けてきた歴史の上に、その夢が発展するわけですから、今、「編集の心と技を学ぶ」ことが求められているといえます。

電子メディアの可能性が強調され、華々しくさまざまなシステムが発表されるごとに、本という紙メディアのすばらしい機能に魅せられるという皮肉な結果を生んでいるといえます。

パピルスに描かれた絵と文字は5000年の時間と空間を経て、古代人のメッセージを現代に伝えてくれています。

その輝きは、本に託された



メッセージと同様に未来へもきっと伝えられるに違いないと確信しています。

本書は、出版労連の主催する『出版技術講座』で30年間にわたり初心者教育に携わってきた経験の中から、「本づくり」に関する必要最低限の基礎知識を解説したものです。

ご協力にいただいた関係各位の厚くお礼申し上げます。

なお、本書の発行に当たり『標準 編集必携（第2版）』（日本エディタースクール）や『本づくりの常識・非常識』（野村保恵著）など先駆的なテキストから多くのことを参考にさせていただきました。

本書の第1版は、2003年4月に出版ビジネススクールの

「講義用ノート」として発行され、04年4月には、全面的な改訂を加え、編集者のための実務入門テキストとして「改訂新版」が発行されました。その後、06年に産業状況などを書き改め、版を重ねて多くの編者から、親しまれてきました。

このほどの改定は、その後の産業状況の変化や技術革新の進展、新しいJIS「校正記号」の制定に伴うもので、新たに版を改め「改訂3版」としました。

旧版同様、ご愛読いただければ幸いです。

<主な目次>

1. 編集の仕事と出版産業
2. 本づくりの基礎知識
原稿整理と指定の基礎知識
本づくりの進行管理と校正
製本と紙の基礎知識
3. 雑誌づくりの基礎知識
4. 印刷の基礎知識と
カラー校正
5. 電子編集の心得と
DTP活用法
6. 著作権法の基礎知識

発売予定：5月中旬

A5判・96ページ

定価：本体価格1,200円＋税

<編集室だより>

出版メディアパル編集長 下村昭夫

本書には、「ビデオ版/本づくりこれだけは」（出版メディアパル刊）という同名の力強い相棒がいる。このビデオは、一人の新人編集者が一冊の本を作るまでの105日間を描いたもので、出版界に働く先輩から後輩たちへ、「本づくりの心と技」を伝えるために出版労連の仲間たちの「知恵と工夫」を結集して制作されたものである。ビデオ版も併せてご活用いただければ幸いです。

本書は、編集者を目指す若い人たちのための入門書として発行したが、出版現場で、日夜、出版・編集の最前線で活躍されているベテランの皆さんにも「新人教育用テキスト」として、ぜひお読みいただければ幸いです。